

つくるよろこびあらわすちから

—静岡県内の特別支援学校児童・生徒による作品展—

8月29日（土）から9月13日（日）までの16日間、静岡県コンベンションアーツセンターグランシップにて、「つくるよろこびあらわすちから—静岡県内の特別支援学校児童・生徒による作品展—」が開催されました。

これは、グランシップ主催の「誰もがWonderful アート」と同時開催されたもので、作品展を通して多くの方に特別支援教育での取り組みの一端について広く理解と啓発を図る目的で行われました。

出品に向けて、生徒たちは美術の時間に色彩の基本について学習したのち、自分の分身を自分で作った色で着色する活動に取り組みました。

複数の色を作る生徒がいたり、作りたい一色を懸命に求め同じ色味を何回も作る生徒がいたり、それぞれの思いが見える制作風景となりました。

一部の作品を静岡銀行松崎支店内にある「静銀ギャラリー」にも展示させていただく予定ですので、是非銀行を御利用する時や、近くを通った際に御覧いただけると幸いです。

(制作風景)



(展示の様子)

